3

訓練コース番号【　5-08-27-002-02-5338　】

訓練カリキュラム

訓練実施機関名：KECエデュノベーション株式会社

訓練実施施設名：KECキャリア教育センター

問合せ先住所：〒530－0002 大阪府大阪市北区曽根崎新地2丁目6番12号　大阪小学館ビル9階

問合せ電話番号：06-6147-6633

■土日祝日訓練の有無：□全日あり　□一部あり　○なし

■法定講習に係る補講：□あり　○なし　／　□有料　□無料

■相モデルによる訓練：□あり　○なし

■合同開催による訓練：□あり　○なし

訓練の種別	✔	実践コース　（　02 IT分野　）				就職を想定する職業・職種
	＼	職場復帰支援コース（※基礎コースのみ）	□	託児サービスコース	□	短時間訓練コース（月80時間以上100時間未満）
	□	「企業実習促進奨励金」の支給を希望する場合に「○」を記入	□	「職場見学等促進奨励金」の支給を希望する場合に「○」を記入	＼	
						Javaプログラマー、ソフトウェアプログラマー
訓練科名	未経験からのJava・Pythonプログラミング実践科					
募集期間（予定）	令和8年11月30日　～　令和8年12月17日					
選考日（予定）	令和8年12月25日					
選考方法	✔ 面接	✔ 筆記試験	□ その他（　）			
選考結果通知日	令和9年1月7日					
訓練期間	令和9年1月25日　～　令和9年5月24日　（4　か月）　（訓練日数　73　日）					
訓練時間	10　時　10　分　～　16　時　35　分	訓練定員	15　名			
訓練対象者の条件	パソコンの基本操作ができる方					
訓練推奨者（特定の者を想定する場合のみ）	□新規学校卒業者　□ニート等の若者　□障害者　□母子家庭の母等 □被災者　□外国人　□その他（　）					
訓練目標（仕上がり像）	Excelマクロ・VBAの基本スキル、Javaプログラミング、Webアプリケーションおよびpythonプログラムに関する知識、技能・技術を習得し、システム開発に必要なスキルを習得する。					

訓練修了後に取得できる資格			
名称（Oracle Certified Java Programmer, Bronze SE認定資格）	認定機関（日本オラクル）	✔	任意受験
名称（Oracle Certified Java Programmer, Silver SE 17 認定資格）	認定機関（日本オラクル）	✔	任意受験
名称（Excel VBA Basic）	認定機関（オデッセイコミュニケーションズ）	✔	任意受験
名称（Python 3 エンジニア認定基礎試験合格者）	認定機関（一般社団法人Pythonエンジニア育成推進協会）	✔	任意受験
名称（　）	認定機関（　）		任意受験

① IT分野の訓練における基本奨励金の特例措置（IT特例）の適用に係る希望の有無（適用を希望する場合のみ「○」を記入）	○	
② WEBデザインの訓練における基本奨励金の特例措置（WEB特例）の適用に係る希望の有無（適用を希望する場合のみ「○」を記入）		
③ DX推進スキル標準対応の訓練における基本奨励金の特例措置（DSS特例）の適用に係る希望の有無（適用を希望する場合のみ「○」を記入）	○	

訓練内容

訓練概要：Excelマクロ・VBAの基本スキル、開発環境の構築、Java言語によりプログラミング・オブジェクト指向を習得する。また、AI分野で活用されているPythonの基本・応用操作を習得する。【IT資格、DSS対応】※日によって訓練時間が異なります。詳細は訓練実施機関へお問合せ下さい。

	科目	科目の内容	訓練時間
学科	入校式・オリエンテーション・修了式	入校式、訓練の概要説明(2H)、修了式(2H)	－
学科	安全衛生	VDT作業と安全衛生	2時間
学科	就職支援	求人情報の収集の仕方、履歴書・職務経歴書の作成指導、面接指導、応募書類企業へのメール送付時の注意点	18時間
学科	Excel VBA プログラミング概論	Excel VBAの特性、VBAの開発環境、マクロセキュリティ、VBAの基本文法	6時間
学科	Javaプログラミング概論	開発環境の構築、プロジェクトとパッケージ、プログラムの成り立ち、プログラムの書き方	6時間
学科	Pythonプログラミング概論	Pythonの特性、画面への表示とキーボードの表示	6時間
学科	Webアプリケーション概論	Webの基礎知識、Spring Bootとアプリケーションサーバ、Javaのエディションについて	6時間
実技	Javaプログラミング基礎演習	プログラムの作成と実行、データ型、変数、演算子と計算、標準クラスの利用、条件分岐、配列、多次元配列、繰り返し、メソッド	54時間
実技	Javaプログラミング実践演習	Java言語によるプログラミング（計算、変数、データ型、if/switchによる条件分岐、for/whileによる繰り返し、配列操作、メソッド）	42時間
実技	Javaオブジェクト指向プログラミング基礎演習	オブジェクト指向の基礎（オブジェクト、クラス、アクセス修飾、メソッド、コンストラクタ、カプセル化、クラス変数、オーバーロード、継承）	36時間
実技	Javaオブジェクト指向プログラミング実践演習	継承、多態性（ポリモーフィズム）、パッケージ、抽象クラス、インタフェース、例外処理（try～catch～finally）、ファイルの入出力、文字列処理、コレクションフレームワークとリスト、ストリーム、マルチスレッド	54時間
実技	Excel VBA プログラミング実践演習	VBA基本的構造、変数、関数の基本、型変換、分岐文、ループ文、配列、プロシージャ、モジュール、エラー処理、デバッグ	24時間
実技	Pythonプログラミング基礎演習	変数、四則演算、条件分岐、While文、オブジェクトと型、文字列	30時間
実技	Pythonプログラミング実践演習	リスト、タプル、関数、モジュールとパッケージ、クラス、例外処理、ファイル処理	54時間
実技	Webアプリケーション基礎演習	Spring Bootの基本、プロジェクトの活用、テンプレートエンジンの活用について	24時間
実技	Webアプリケーション実践演習	データベース、SpringとJPAの関係、エンティティの連携	36時間
実技	ビジネス実践演習	実際の業務を想定した開発現場でのグループワーク（コンセンサス、ロジカルシンキング・インバスケット、KJ法、ブレーンストーミング、クレーム対応）	6時間
企業実習		✔ 実施しない　□ 実施する	
職場見学、職場体験、職業人講話		【職業人講話】「今後のIT企業でのSEの役割とキャリアビジョンについて」(6H×1)	6時間

訓練時間総合計 410時間	学科 44時間	実技 360時間	企業実習 0時間	職場見学等 6時間

受講者の負担する費用		
教科書代	16,500円	合計 16,500円
その他（　）		
備考（　）		

指導方法

訓練形態（個別指導・補講を除く）	✔ 全ての受講者を一堂に集め、講師が直接指導する				
	□ オンラインによっても指導する（当該日通所可能・混在型）	□	オンラインによっても指導する（当該日通所不可・単独型）	オンライン計	時間
施設設備や教材等を有効に活用した効果的な指導のための工夫	プロジェクターを使用し、パソコンの画面をスクリーンに投影することで、受講生が講義内容やパソコン操作方法を視覚的に理解できるようにする。				
受講者ごとの特質及び習得状況に応じた指導のための工夫	双方向的なコミュニケーションを促すことで、講師は受講生の習得状況を確認し、受講生が質問しやすい雰囲気を醸成する。また、講師は演習時間に各受講生を回り、習得状況の確認、個別質問対応、個別フォロー等を行う。				

訓練実施施設所在地地図	訓練実施施設住所：　〒　530-0002　大阪府大阪市北区曽根崎新地2丁目6番12号　大阪小学館ビル7階　梅田7B教室

